

---

# 私は今日、恋を止めます

夢月 那由紀

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

私は今日、恋を止めます

### 【Nコード】

N2134I

### 【作者名】

夢月 那由紀

### 【あらすじ】

いつまでも引き摺ってなんかいられない。いつまでも周りに迷惑なんて掛けていられない。だから、ずっと思い込んで、考えていた。そしてついに私は決心したんだ。やっと、ね

「まだ、好きでいさせてね」「ごめんなさい」「怖くて堪らない」の続編のようなものです。たぶん、このシリーズはこれで最後かと

……

諦められた、と思っていた最近。

好きとかそういう感情を無視して、話し掛けていた。

何だか、そういう感情を持つことが出来ない。でも、話し掛けてみると向こうはこっちを快く思っていないのだなあ…と実感した。適当に応えてはくれるけど、言葉はきつい。怒っているみたいだった。友達と彼が接するときは普通の様子だったのに。私とは違う。

例えるなら、私が嫌いな人間と接するような態度だった。あからさまに嫌そうに、適当にあしらったようにきつい言葉で当たる。そんな態度。

私が何人かにそういう態度をとったことがあるから、分かる。向こうはこっちを快く思っていない。

告白する前からもした後も願ったことは叶わない。ずっと、前のように楽しく接しなかった。席が隣同士だった時のように接しなかった。でも、今は無理だ。今だけじゃない。これからもだけど……

諦められた、とあってふと友達を見ると彼と話しているのが目に入っ  
って、小さく胸が痛んだ。

まだ、少しだけ私には「好き」って感情が残っていた。見るのが嫌で瞳を閉じると襲ってくる闇。それは私の奥底にある欲を表しているみたいだった。とても醜い私の心。諦められたと欲を出したのが間違いだった、と気付けば都合のいいように欲を出す。

他人には肯定できない感情だ、きつと。

今はもう、大丈夫。彼のことは何とも思っていない。ただのクラ  
スメイトだ。

そう思うまでにどれだけの時間がかかったか……

多分まだどこかで0%以上1%以下の「好き」って感情があるかも

しれないけど、ないと思えばいつかはそれが本当になる。本当に何とも思わない日が来る、きっと。

今の私には、思い込まないと先に進めない。

優しくかった彼はいい。いるのは、私以外に優しく接する彼。

もう一度だけ、話し掛けて仲良くなって、気持ち、伝えようかな…なんて思ったけど、止めた。

これ以上嫌われるのはご免だ。ただでさえ、嫌われているんだから。だから私は貴方に恋するのを止める。暫く、恋も止める。臆病になっっているんだ

人を好きになるのは素敵なことだけど、人に好きになってもらうのはとても難しいことなんだ。

その度に心を痛めるのは辛い話だし、好きになる人をとつかえひつかえするのも私にはできない。

それならいつそのこと、暫く恋を止めて、恋を忘れて、違うことに夢中になることの方が気が楽だ。

私は今日、貴方への恋を止めます。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2134i/>

---

私は今日、恋を止めます

2010年10月17日18時02分発行